

用途：



品質管理



生産管理

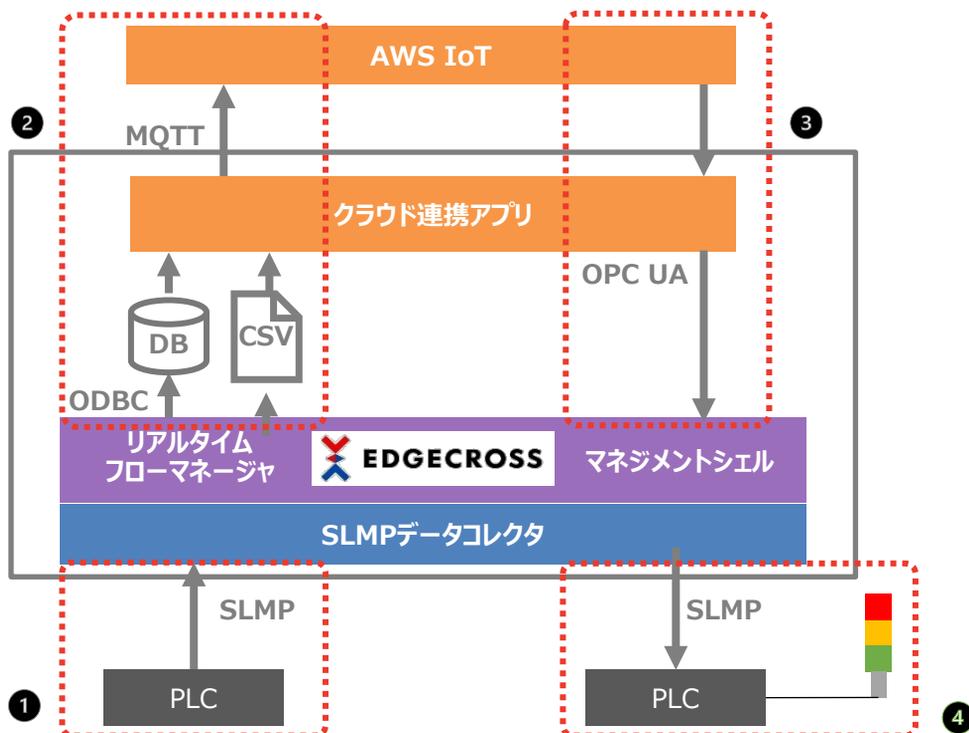


クラウド利用

Point

- 生産ラインの設備データをリアルタイムに収集し、クラウドに連携。
- 各種データをクラウド上で分析し、不良品発生の兆候を検知、検知結果を生産現場へフィードバックすることで、不良品発生を防止を実現。

システム構成



- 1 SLMPデータコレクタを使い、SLMP経由で生産ライン設備のPLCから各種データを収集する。
- 2 リアルタイムフローマネージャが収集した各種設備データをAmazon Web Services (AWS IoT)で分析し、不良品発生をの兆候を検知する。
- 3 AWS IoTで算出した検知結果を、OPC UA対応アプリ経由でマネジメントシェルのリソースに書き込む。
- 4 SLMPデータコレクタを使い、SLMP経由でマネジメントシェルのリソースの値を生産現場へフィードバックする（PLCに接続された三色灯が点灯）。

■使用している認定データコレクタ製品（製品名のクリックで詳しい情報がご覧になれます）

- [SLMPデータコレクタ（三菱電機）](#)

■使用している認定ITシステム製品（製品名のクリックで詳しい情報がご覧になれます）

- [EdgecrossとAWSを利用した工場向けIoTプラットフォーム](#)
[Amazon Web Services \(AWS IoT\)（アマゾン ウェブ サービス ジャパン）](#)